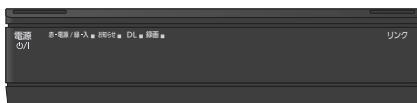


取扱説明書 基本ガイド 住宅機器コントローラー^{（マンション HA 連携モデル）}

品番 HF-MC10B1MA



安全上のご注意
ご使用前に必ずお読みください。
(5 ~ 11ページ)

はじめに ▶

インターホン機能 ▶

テレビ機能 ▶

宅内機器の操作 ▶

エネルギー・マネジメント ▶

設定 ▶

テレビと接続する ▶

必要なとき ▶

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 「取扱説明書」（基本ガイドおよび内蔵の取扱説明書）をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

以下のホームページから最新の取扱説明書を参照することができます。

http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/ha/mansion_ha/syohin/pvjcontroller.html#manual

本機の詳しい操作説明について

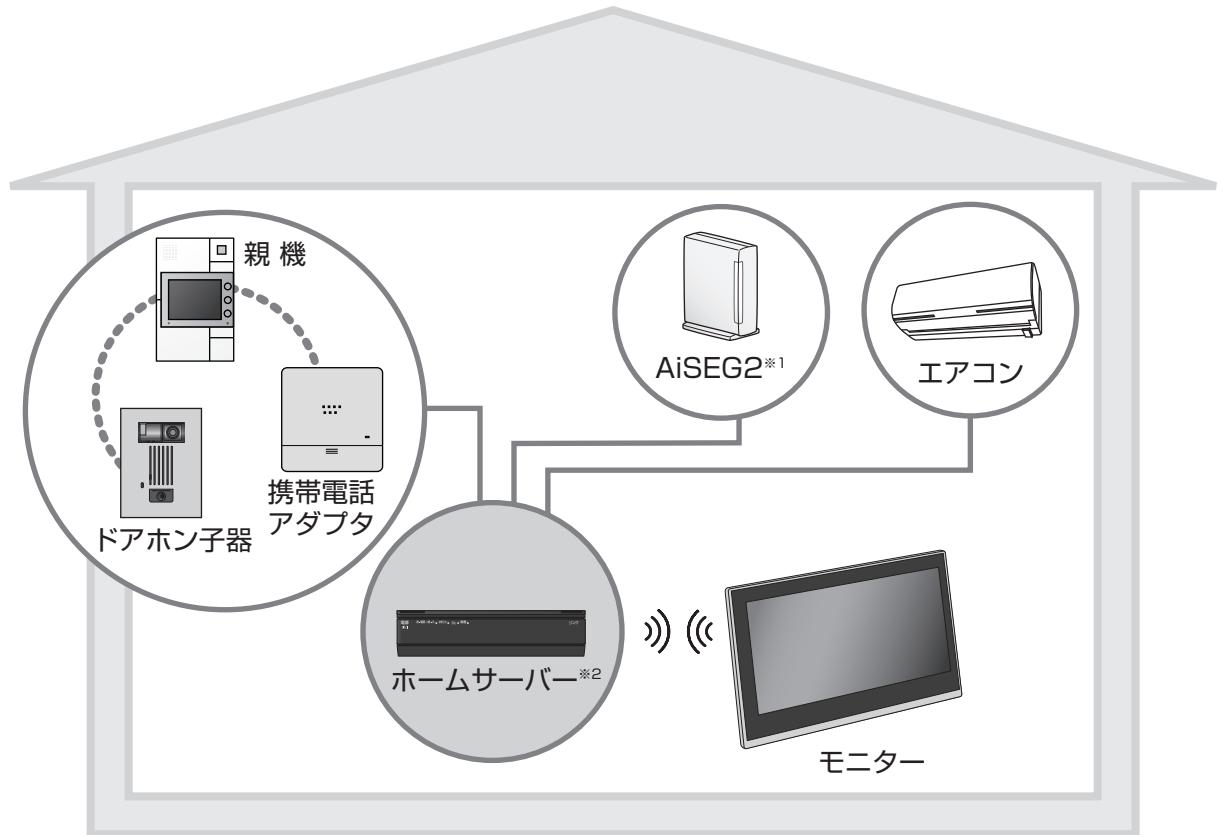
本書はモニターの基本的な操作説明をしています。

モニターの詳しい操作説明および本体をテレビに接続して操作する方法は、内蔵の「取扱説明書」(→ 26) をご覧ください。

保証書別添付

本機の特長

システムイメージ



*1 家電を自動で制御し、快適さを保ちながら節電する制御装置。エネルギー情報を収集してモニターに表示します。
*2 本書ではホームサーバーを「本体」と記載しています。

本機は、AiSEG2 や ECHONET Lite に対応した機器などをネットワーク接続することでモニターから、ご自宅のエネルギー情報を確認したり、エアコンなどの室内機器の操作、インターホンでの来客対応などをすることができます。また、テレビ放送の視聴、録画、再生をすることもできます。



インターホンと連携する

▶ 27 ページ

インターホンの着信応答などをすることができます。



テレビを見る

▶ 29 ページ

テレビ放送の視聴、録画、再生などを楽しむことができます。



宅内の機器を操作する

▶ 34 ページ

エアコンなどの宅内機器の操作をすることができます。



AiSEG2のモニターとして使用する

▶ 35 ページ

ご自宅に接続されたAiSEG2と連携して、使用電力などを確認することができます。

接続できる機器について

住宅機器コントローラーと接続し、動作を確認した機器(以下、動作確認済み機器という)および動作確認が取れた内容(以下、動作確認内容という)については、下記サポートサイトにてご確認ください。

http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/ha/mansion_ha/syohin/pvjcontroller/

- ご使用に当たっては、動作確認済み機器以外は接続せず、また動作確認済み機器における動作確認内容以外には使用しないでください。動作確認済み機器における動作確認内容以外の使用・操作によって、あるいは他社の機器における操作や性能に起因して生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。
- 動作確認済み機器および動作確認内容については、当社で動作の確認をした結果であり、全ての製品・機能での動作を保証するものではありません。
- 接続検証データは、基本的に取扱説明書などに従い正しく施工・設置・設定された状態での検証結果です。個別に施工・設置・設定された状態を保証するものではありません。
- 動作確認済み機器に関する質問は、各メーカーにお問い合わせください。

本機のインターホン機能について

本機のインターホン機能は防犯や人命に関わる事柄を目的としたものではなく、あくまでも補助的な情報伝達手段です。万が一、本機の稼働中および故障・不具合・誤動作などにより通信できずに生じた人命や財産などへの損害に対しては、当社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

本機の特長	2
ご使用になる前に	12
• 付属品	12
各部の働き	13
• モニター	13
• 本体前面	14
• 本体背面	14

■ はじめに

接続する	15
モニターと本体の設定をする	18
機器を登録する	19
放送受信設定をする	20
ネットワークの接続をする	21
ネットワークの設定をする	23
充電する・電源を入れる	24
• 充電する	24
• 電源を入れる / 切る	24
モニター画面の操作について	25
モニターのメニューについて	26
• メニューアイコンについて	26
• 取扱説明書を見る	26

■ インターホン機能

インターホンを使う	27
• インターホンの着信に応答する	27
• インターホンからの通知を確認する	28

■ テレビ機能

テレビを見る	29
• 視聴中の操作	29
放送中の番組を録画する	30
• 録画中の操作	30
予約録画する	31
• 予約内容の確認・取り消し	31
録画した番組を再生する / 消去する	32
• 再生中の操作	32
• 番組を消去する	32
お部屋ジャンプリンクを利用して 他の機器の録画番組を再生する	33

■ 宅内機器の操作

宅内の機器を操作する	34
• 機器を選んで操作する	34
• 便利機能	34

■ エネルギーマネジメント

AiSEG2 のモニターとして使用する	35
---------------------------	----

■ 設定

設定する	36
------------	----

■ テレビと接続する

テレビと接続する	38
• テレビやアンテナと接続する	38
• 電源コードと接続する	39
• 本体の操作について	39

■ 必要なとき

廃棄について	40
• 本体の廃棄について	40
• モニターの廃棄について	40
こんな表示が出たら	41
• 本体	41
• モニター	42
故障かな!?	43
著作権など	45
保証とアフターサービス (よくお読みください)	47

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

！ 危険

「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。

！ 警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

！ 注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



気をつけていただく内容です。

！ 危険

次の安全上のご注意は、廃棄時取り出した充電式電池に適用されます。

モニター専用の充電式電池です

この機器以外に使用しない



取り出した充電式電池は充電しないでください。

- ・火への投入、加熱をしない
- ・くぎで刺したり、衝撃を与えたたり、分解・改造をしない
- ・ \oplus と \ominus を金属などで接触させない
- ・ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない
- ・電子レンジやオーブンなどで加熱しない
- ・火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置しない
- ・外装シールを破ったり、はがさない

発熱・発火・破裂の原因になります。

⚠ 警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する



電源プラグ
を抜く

異常があったときには、電源プラグを抜く

- ・煙が出たり、異常ににおいや音がする
- ・映像や音声が出ないことがある
- ・内部に水や異物が入った
- ・電源プラグが異常に熱い
- ・モニター、本体、ACアダプターに変形や破損した部分がある

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- ・電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い求め先にご相談ください。
- ・電源プラグはすぐ抜けるように容易に手が届く位置のコンセントをご使用ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



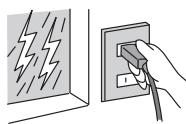
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- ・電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

雷が鳴ったら、本体やモニター、電源プラグ、アンテナ線に触れない



接触禁止



感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- ・傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

ACアダプターおよび電源コードのコード部や電源プラグを破損するようなことはしない

(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど)



傷んだまま使用すると、感電や、ショートによる火災の原因になります。

- ・コードやプラグの修理は、お買い求め先にご相談ください。

次の安全上のご注意は、廃棄時取り出した充電式電池に適用されます。

充電式電池の液がもれたときは、素手でさわらない



- ・液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- ・液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

⚠ 警告

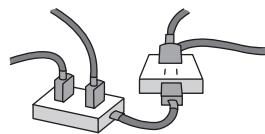
本体の分解、改造をしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

miniB-CASカードは、乳幼児の手の届くところに置かない



誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない



ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- モニターは防水仕様のため、水のかかるところでもお使いいただけますが、端子ふたを確実に閉めてください。
- 本体の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

モニターは充電式電池を内蔵しています



- 火中投入、加熱、高温での充電・使用・放置をしない
- 電子レンジやオーブンなどで加熱しない
- 分解・改造しない(製品廃棄時を除く)

発熱・発火・破裂の原因になります。

⚠ 警告

ACアダプターは水につけたり、
水洗いしない



感電やショートによる火災
などの原因になります。

水ぬれ禁止

ACアダプターは水場（浴室や
台所など）で絶対に使用しない



感電やショートによる火災
などの原因になります。

水場使用禁止

モニターは可燃性・爆発性・引火性の
ガスなどのある場所で使わない



火災や爆発の原因になります。

- 粉じんの発生する場所でも使わない
でください。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎ
ない



耳を刺激するような大きな音量で長時
間続けて聴くと、聴力が大きく損なわ
る原因になります。

モニターは電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない



モニターの温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど※の原因になります。

※血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感
覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

心臓ペースメーカーを装着
している方は本体やモニ
ターを装着部から15 cm以
上離す



本体やモニターからの電
波がペースメーカーの作
動に影響を与える場合が
あります。

自動ドア、火災報知器
などの自動制御機器の
近くで使用しない



本体やモニターか
らの電波が自動制
御機器に影響を及
ぼすことがあり、誤
動作による事故の
原因になります。

病院内や医療用電気
機器のある場所で使
用しない



本体やモニターか
らの電波が医療用
電気機器に影響を及
ぼすことがあり、
誤動作による事故
の原因になります。

雷のときは配線工事をしない



火災・感電の原因になります。

質量に耐える指定の方法で取り付ける



ゆるみやはずれで落下し、事故の
原因になります。

⚠ 警告

遠隔操作をする前に安全を確認する



操作する機器やその周辺、在室する人などの状況を直接確認することができない状態で宅外または室内から操作(以下、遠隔操作という)する場合、事前に安全を十分ご確認のうえお使いください。場合によっては、人が死亡、重傷を負ったり、財産の損害などが発生したりするおそれがあります。

お子様や身体の不自由な方・高齢者など、ご自分で調節や操作、安全の確認などができる方が在室している場合は、ご利用にならないでください。

【お願い】

- 操作する機器の周辺に人がいることが分かっているときは、遠隔操作することを事前に知らせておいてください。
- 在室している人が遠隔操作を受け付けたくない場合は、ネットワーク設定の宅外リモート接続機能を「切」にしてください。
- 通信状況によっては、遠隔操作した内容が操作する機器に反映されないことがあります。ご利用時には、こまめに設定内容や機器の状況をご確認ください。
- 操作に使用するスマートフォンなどの端末は、誤操作防止のため画面ロック機能の使用をお勧めします。
- 電源プラグを持つ機器を遠隔操作する場合は、電源プラグが確実に差し込まれていること、またプラグにほこりがたまっていないことを在宅中に定期的に確認してください。
- 事前に他の人が設定したタイマー予約など、設定状況を十分把握しておいてください。
- 操作する機器に異常がないこと、風や熱などの発生・変化による悪影響がないことを事前に確認しておいてください。
- 操作する機器の取扱説明書を十分ご確認ください。

次の安全上のご注意は、製品廃棄時(充電式電池取り出し時)に適用されます。

取り外したねじなどは、乳幼児の手の届くところに置かない

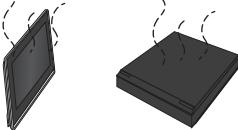


誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

⚠ 注意

異常に温度が高くなるところに置かない



温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近く、コンロの周りでは特にご注意ください。
- 特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温（約60℃以上）になります。モニターやACアダプターなどを絶対に放置しないでください。
- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

コードを接続した状態で移動しない



接続した状態で移動させようすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

重い物を上に載せたり、乗ったりしない



倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。

また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

放熱を妨げない



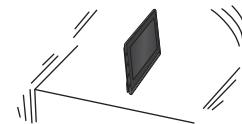
内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。

- 本体後面の内部冷却用ファンや側面と底面の吸気孔をふさがないでください。
- また、外装ケースが変形する原因にもなりますのでご注意ください。

不安定な場所に置かない



●高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない



倒れたり落下すると、けがの原因になります。

- また、製品の故障の原因にもなりますので、ご注意ください。

屋外アンテナの設置、工事は自分でしない



強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因になります。

- 設置・工事はお買い求め先にご相談ください。

タッチパネルが割れた場合は、ガラスの飛散に注意する



誤って割れた破損部に触れるとけがの原因となります。

歩行中はモニターで映像などを見ない



物にぶつかったり、つまずいたりして、けがの原因になります。

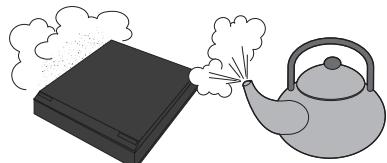
機器のイラスト（姿図）は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますがご了承ください。

⚠ 注意

本体は油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない



電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

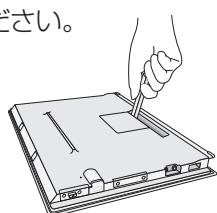


モニターのスタンドをつかんで持ち上げたり、運んだりしない



落下すると、けがの原因になることがあります。

- また、製品の故障の原因にもなりますので、ご注意ください。



モニターは台所などで高温の蒸気の当たるところ、油煙やほこりの多いところに放置しない



高温の蒸気で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

また、端子などに油煙やほこりがたまり、故障の原因になります。

モニターやACアダプターに磁気の影響を受けやすいものを近づけない



モニターやACアダプターの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。

また、磁気の影響を受けるのでテレビやパソコン等の近くに置かないでください。

長期間使わないときや、外装ケースのお手入れのときは、電源プラグを抜く



通電状態で放置、保管するに、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

電源プラグを抜く

指定のACアダプターを使う



指定以外のACアダプターで使用すると、火災や感電の原因になることがあります。

ACアダプターのDCプラグをなめない



感電のおそれがあります。

- 特に子様にはご注意ください。

スタンドは開ききって設置する



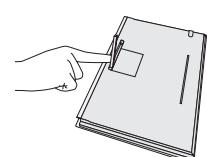
開ききらないで設置すると、倒れたり落し、けがの原因になることがあります。また、製品の故障の原因にもなりますので、ご注意ください。

モニターを設置するときや移動させるときは、モニターとスタンドの間に指をはさまないよう注意する



指はさみ注意

けがの原因になることがあります。
•特に子様にはご注意ください。



ご使用になる前に

温度上昇について

本体とモニターを使用中は温度が高くなります
が、性能・品質には問題ありません。

本体の移動やお手入れなどをするとときは、電源を
切って電源コードを抜いて3分以上待ってください。

- 温度が気になる場合は、お買い求め先にご相談
ください。

廃棄するとき

40 ページをご覧ください。

番組の消去について

番組の消去機能は、一度実行すると元に戻すことは
できません。よく確認してから実行してください。

操作を受け付けなくなったときは…

モニター



[電源 \odot/I]を
3秒以上押す

電源が切れます。

- それでも切れないときはリセットボタン(\rightarrow 13)を押してください。

[電源 \odot/I]を
3秒以上押す



本体

故障かな!? と思った場合 \rightarrow 43

本書内の表現について

- 本書内で参照していただくページを(\rightarrow ○○)
で示しています。
- ホームページを「本体」と記載しています。

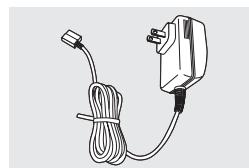
つゆつきについて

急激な温度変化が起きたとき(暖かい場所から寒い
場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が
直接当たるなど)、「つゆつき」が起こる場合があり
ます。

「つゆつき」が起こったときは故障の原因になりま
すので、「つゆつき」がなくなるまで電源を入れな
いでください。

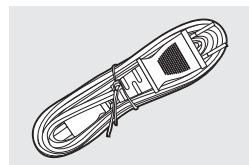
付属品

モニター用



AC アダプター (1 個)
RFEA232J

本体用



電源コード (1 本)
K2CA2YY00269



miniB-CAS カード (1 枚)
●台紙に貼り付けてありま
す。
●本カードの紛失時は
(\rightarrow 15)

- 電源コードキャップ*および包装材料は商品を取
り出したあと、適切に処理をしてください。

*付属の電源コードによって、電源コードキャップがない
ものがあります。

- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管して
ください。

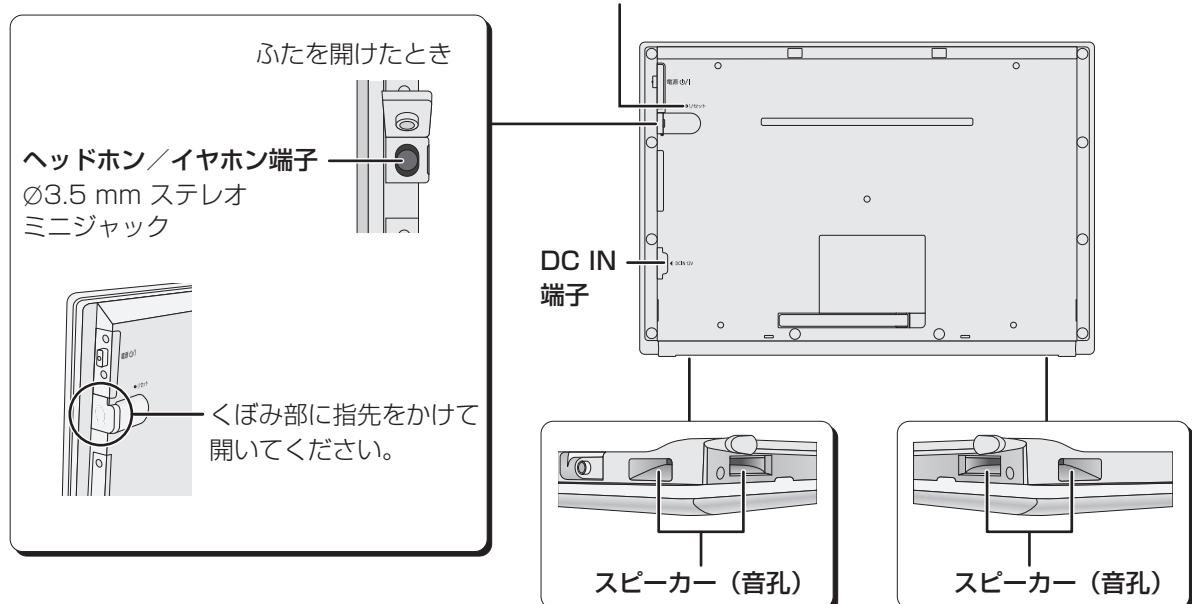
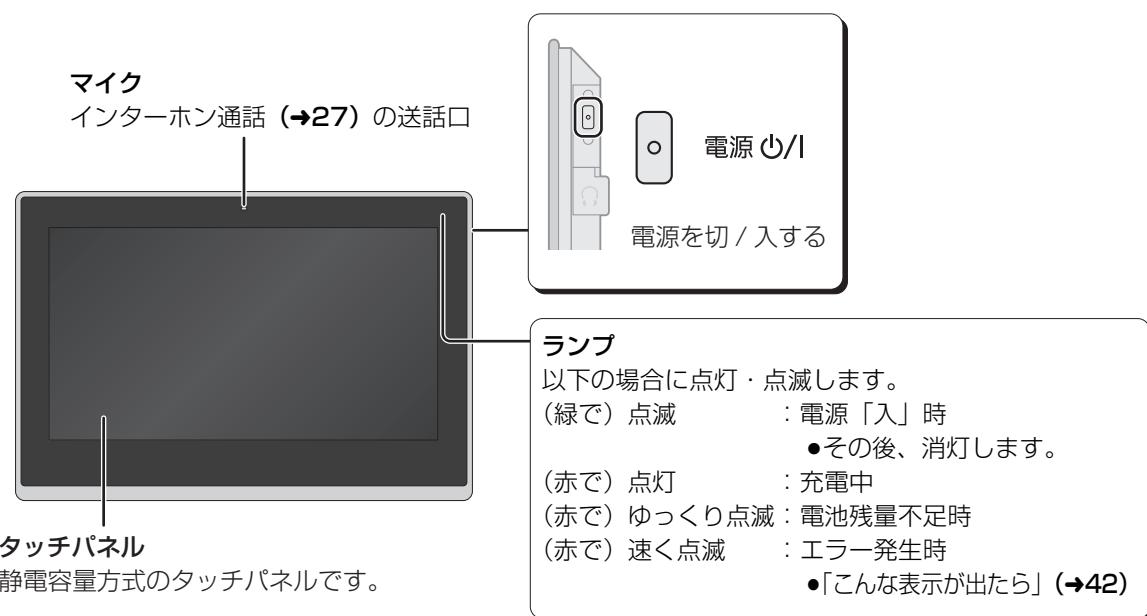
- イラストと実物の形状は異なっている場合があ
ります。

- 付属品の品番は、2017 年 1 月現在のものです。
変更されることがあります。

- 電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使
用しないでください。また、他の機器の電源コード
を本機に使用しないでください。

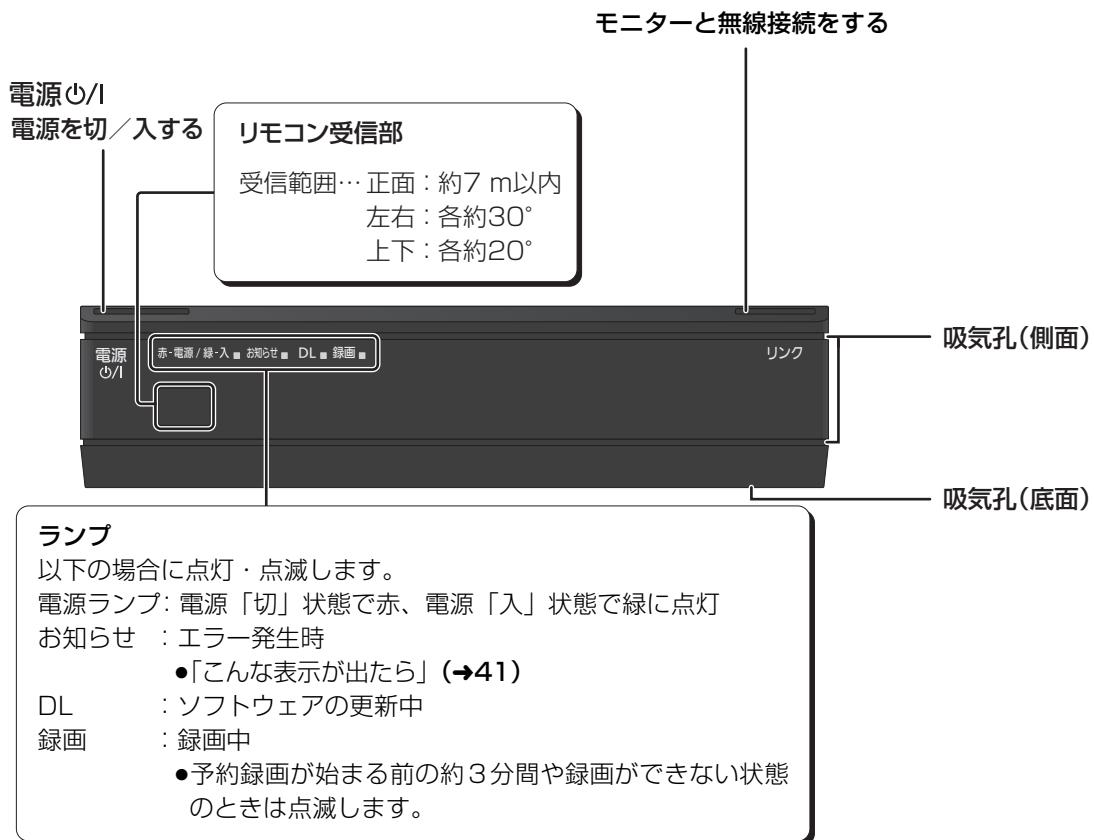
各部の働き

モニター

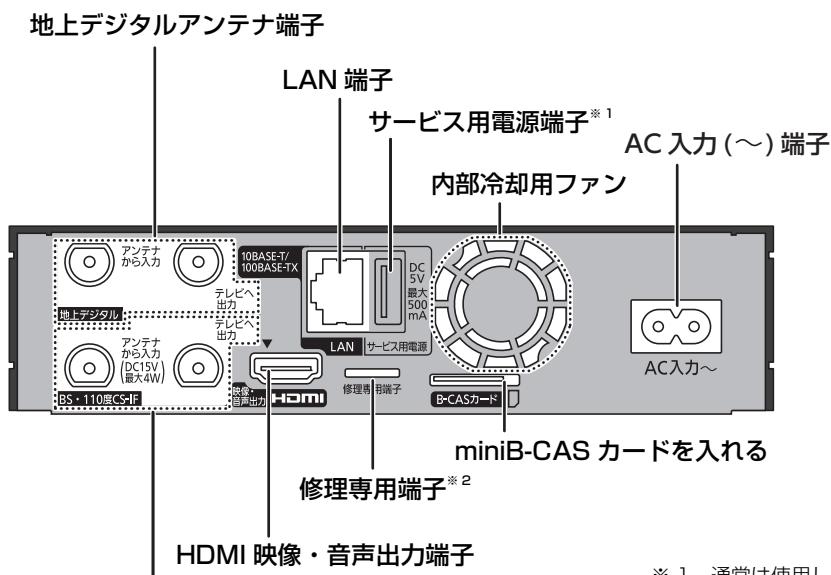


各部の働き (続き)

本体前面



本体背面



* 1 通常は使用しません。

* 2 修理時のみ使用します。

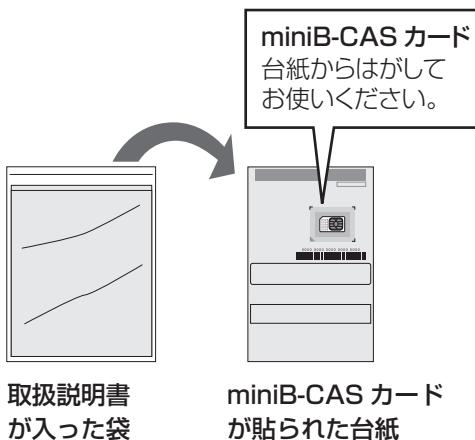
接続する

住宅機器コントローラーを設置する前に、AiSEG2やECHONET Lite機器の設置とネットワークへの接続を完了させてください。



はじめに

1 miniB-CAS カードを用意する



- miniB-CAS カードに記載されている番号は、契約内容の管理や問い合わせに必要です。メモ（→47）などに控えておいてください。

- 本体でも番号を確認できます。内蔵の「取扱説明書」（→26）をご覧ください。

お問い合わせは（紛失時など）

(株) ビーエス・コンディショナルアクセシスシステムズ
カスタマーセンター

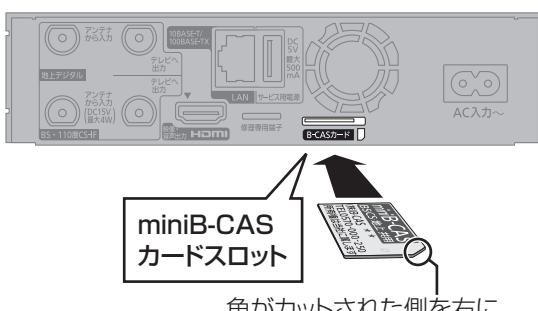
TEL : 0570-000-250

お知らせ

- カードを取り出すときは、電源コードを抜いた状態で、まっすぐ引き出してください。
- miniB-CAS カード以外は絶対に挿入しないでください。
- miniB-CAS カードは小さいものです。紛失しないようにお気をつけください。

2 miniB-CAS カードを奥まで しっかり差し込む

挿入 / 取り出しをするときは、電源コードが
差し込まれていないことを確認してください。



テレビに本体を接続して 使用する場合



接続する (続き)

②

アンテナケーブルを
つなぐ

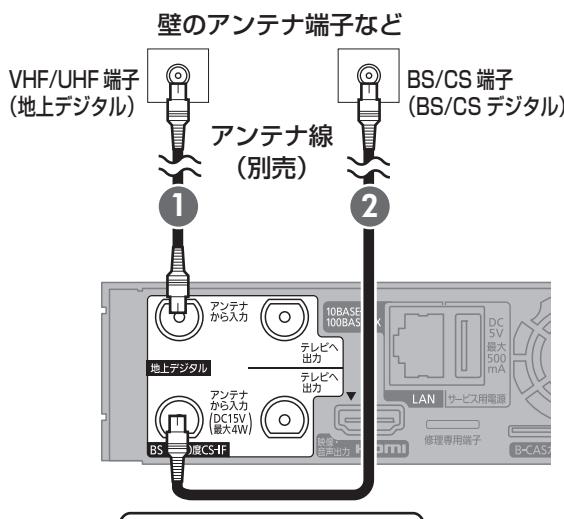
本体の接続

③

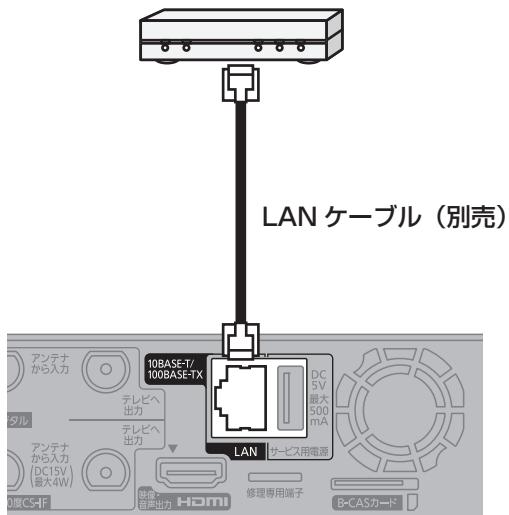
LAN ケーブルを
つなぐ

本体の接続

アンテナ端子が別々の場合

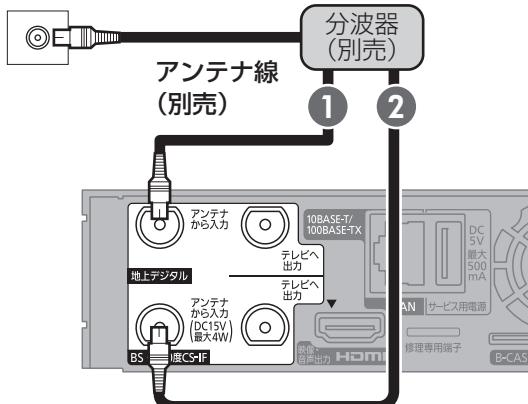


ハブまたは
ブロードバンドルーター
(アクセスポイント) など



アンテナ端子がひとつの場合

壁のアンテナ端子など
(VHF/UHF・BS/CS 混合)



地上デジタル放送のみ視聴する場合は、
VHF/UHF 端子のみ接続してください。



4

電源コードをつなぐ

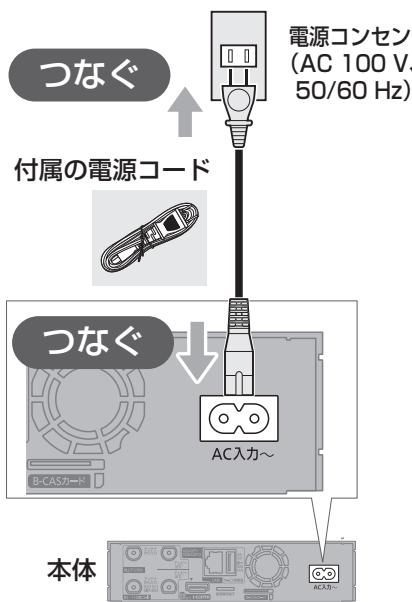
本体の接続

5

モニターを設置する

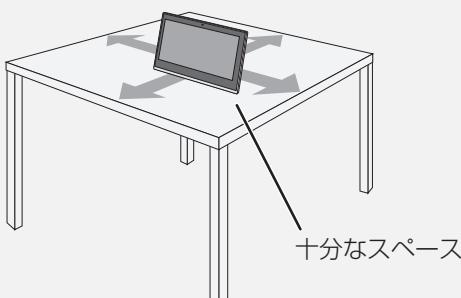
モニターの接続

電源コードをつなぐ



設置場所について

モニターは、不安定な場所に置かないでください。テーブルの上などに置いて使用するときは、万一転倒しても落下しないように、モニターの前後左右に十分なスペースを確保して置いてください。

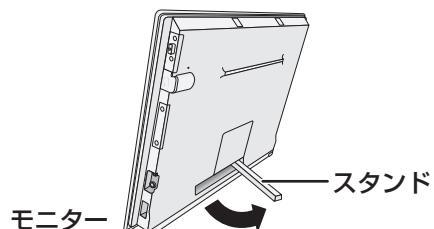


- モニターをじゅうたんなどの上に置くと、スピーカーをふさいでしまい音が小さく聞こえる場合があります。

1

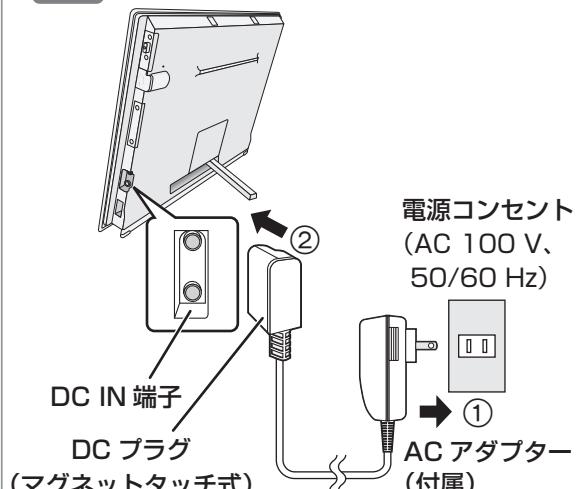
スタンドを開き、水平で安定した場所に置く

スタンドは「カチッ」と音がするまで開いてください。



2

モニターに AC アダプターを接続する



DC IN端子とDCプラグがぬれた状態で接続しないでください。

オプションの壁掛充電台 (HF-BCS1T) をお買い上げの場合は、以下を確認してください。

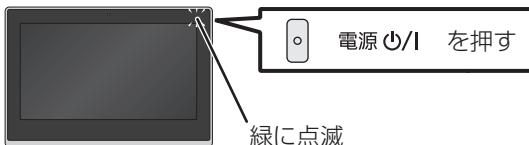
- モニターを壁掛充電台に設置し、モニターのランプが点灯すること
 - 壁掛充電台へのモニターの着脱がスムーズにできること
- 壁掛充電台の説明書も併せてご覧ください。

モニターと本体の設定をする

モニターと本体の距離を近づけた状態で設定してください。

●AiSEG2 を設置している場合は、AiSEG2 の電源を入れ直して 2 分程度待ってから、以下の設定を行ってください。

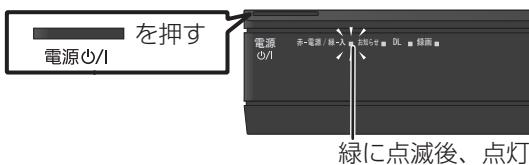
1 モニターの電源を入れる



緑に点滅

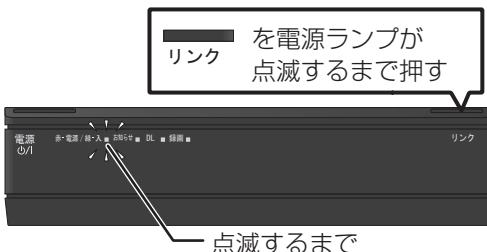
- 手順 4 の画面が表示されます。

2 本体の電源を入れる



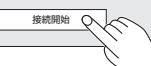
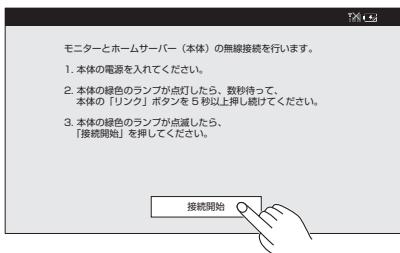
緑に点滅後、点灯

3 本体のリンクボタンを 5 秒以上押す



点滅するまで

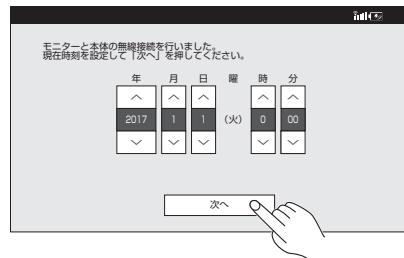
4 「接続開始」をタッチする



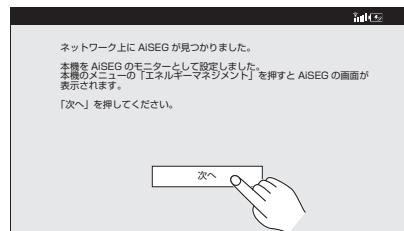
- モニターと本体の無線接続完了です。

手順 5、6 は、その画面が表示された場合、行ってください。

5 日時の設定画面が表示された場合のみ 日時を設定し、「次へ」をタッチする



6 AiSEG2 機器の接続が見つかった場合のみ 「次へ」をタッチする

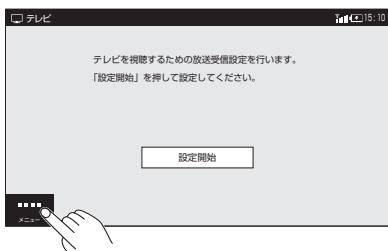


●AiSEG2 を設置しているにもかかわらず、見つからない場合は、「AiSEG 連携」を「入」にしてください。

–それでも見つからない場合は、AiSEG2 の電源を入れ直して、2 分程度待ってから「入」操作をしてください。

機器を登録する

1 「メニュー」をタッチする

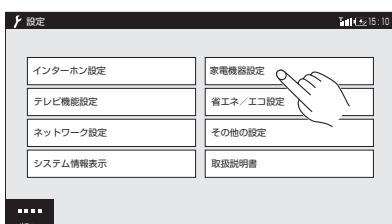


- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

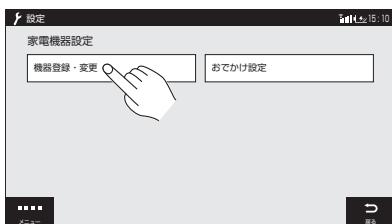
2 「設定」をタッチする



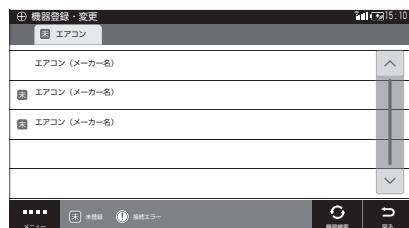
3 「家電機器設定」をタッチする



4 「機器登録・変更」をタッチする



5 末 マークのついた項目を選び、画面に従つて登録する



- 末 マークが消えると登録完了です。



はじめに

放送受信設定をする

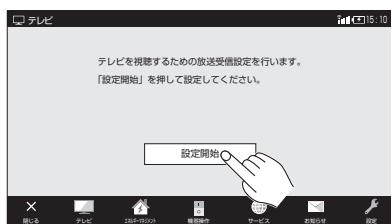
モニターでテレビを視聴できるように設定します。

1 「メニュー」をタッチする

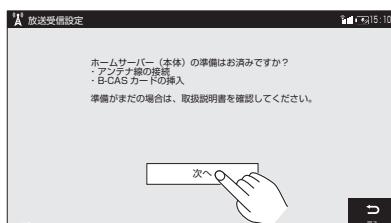
●表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「テレビ」をタッチする

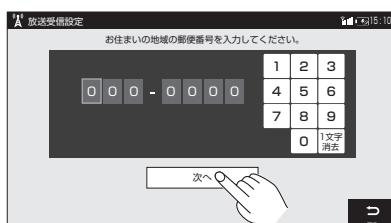
3 「設定開始」をタッチする



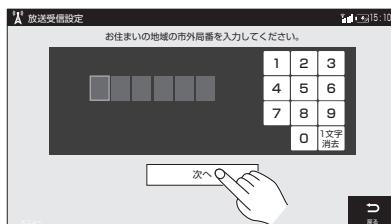
4 「次へ」をタッチする



5 郵便番号を入力して、「次へ」をタッチする



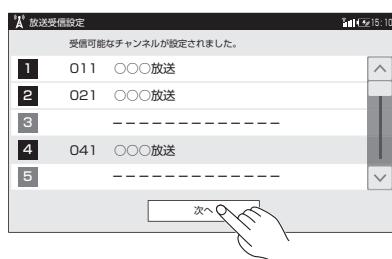
6 市外局番を入力して、「次へ」をタッチする



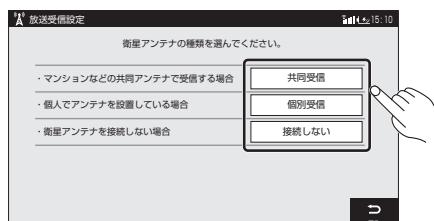
7 都道府県を選んで、「次へ」をタッチする



8 表示されている放送局を確認して、「次へ」をタッチする



9 衛星アンテナの種類をタッチして選ぶ



10 画面の指示に従って、以降の操作をする

お知らせ

- 正しく設定できなかった場合は、メニューの「設定」→「テレビ機能設定」→「放送設定」→「放送受信設定」から設定をやり直してください。

ネットワークの接続をする

ブロードバンドルーターを宅内ネットワークに接続すると、インターネットを通じて、宅外のパソコンや携帯電話から操作することができます。

・インターネットの接続には、プロバイダーとの契約が必要です。

・動作確認済みの無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）については、下記サポートサイトでご確認ください。

http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/ha/mansion_ha/syohin/pvjcontroller/

ブロードバンドルーターとの接続方法は2種類あります。

接続方法	接続図	設定
A ブロードバンドルーターを使って有線で接続する	<p>モニター</p> <p>本体</p> <p>本体背面</p> <p>LAN (10BASE-T/100BASE-TX)</p> <p>通信端末 (モデムなど)</p> <p>接続機器</p> <p>ハブまたはブロードバンドルーター (アクセスポイント)</p> <p>LAN ケーブル(別売)</p> <p>LAN ケーブル(ストレート)(別売)</p> <p>接続に関する詳細は、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。</p> <p>ブロードバンド接続環境</p> <p>インターネット</p>	<p>A</p> <p>不要</p> <p>お買い上げ時の設定（→18）にしておいてください。</p>

・有線接続時は、100BASE-TX 対応のブロードバンドルーターをお使いください。

・無線ブロードバンドルーター側の不具合やセキュリティに関する設定により動作しない場合があります。その場合は無線ブロードバンドルーターの各製造、販売元にお問い合わせください。



はじめに

ネットワークの接続をする（続き）

接続方法	接続図	設定
<p>B プロードバンドルーターを使って無線で接続する</p>	<p>モニター</p> <p>内蔵無線 LAN</p> <p>本体</p> <p>内蔵無線 LAN</p> <p>無線接続</p> <p>無線接続</p> <p>LAN ケーブル (ストレート) (別売)</p> <p>無線プロードバンドルーター (アクセスポイント)</p> <p>インターネット</p> <p>プロードバンド接続環境</p> <p>通信端末 (モデムなど)</p> <p>接続機器</p> <p>接続に関する詳細は、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。</p>	<p>必要</p> <p>ネットワーク設定（→23）を行ってください。</p>

ネットワークの接続方法の変更時に

- 本体に LAN ケーブルを抜き差しする場合は、本機の電源を切り、電源コードを抜いた状態で行ってください。
- 録画など本体が動作中は、ネットワーク設定を変更できません。

LAN ケーブルをご使用時に

- 接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LAN ケーブルとアンテナケーブルを離してみてください。
それでも良くならない場合は、シールドタイプの LAN ケーブルのご使用をお勧めします。
- カテゴリー 5 (CAT5) 以上の LAN ケーブルのご使用をお勧めします。
- 有線 LAN で公衆通信回線に接続する場合、電気通信事業法の認定を受けた端末設備（有線 LAN ルーター、回線端末装置）に接続してください。

ネットワークの設定をする

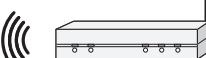
無線プロードバンドルーターを使って、本体とモニターを無線で接続するときのみ設定が必要です。

モニター



無線接続

無線プロードバンドルーター
(アクセスポイント)



無線接続

本体

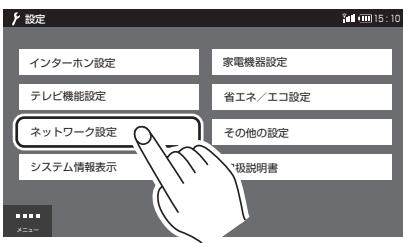
22 ページの B の接続をする場合に設定が必要です。

1 「メニュー」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触ると表示します。

2 「設定」をタッチする

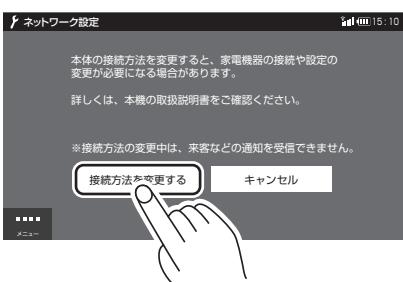
3 「ネットワーク設定」をタッチする



4 「接続方法の変更」をタッチする



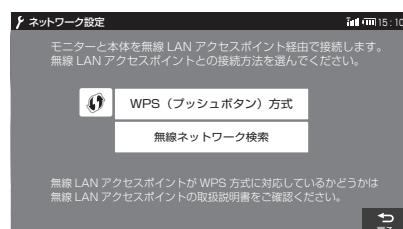
5 「接続方法を変更する」をタッチする



6 「無線 LAN アクセスポイントと無線接続」をタッチする



7 接続方法をタッチして選ぶ



無線プロードバンドルーター（アクセスポイント）が WPS (Wi-Fi Protected Setup™) に対応している場合は、「WPS (プッシュボタン) 方式」をタッチすると、簡単に設定することができます。

対応していない場合は「無線ネットワーク検索」をタッチして、設定してください。

8 画面に従って、設定する

■ モニターと本体をお買い上げ時の状態に戻すには
左記手順 5 のあと

- ① 本体の [電源] を押して、電源を入れる
- ② 本体のリンクボタンを 5 秒以上押す
 - 電源ランプが点滅します。
- ③ モニターの「接続開始」をタッチする

お知らせ

- WPS とは、無線 LAN 機器との接続やセキュリティに関する設定を簡単に行うことができる機能です。お持ちの無線プロードバンドルーター（アクセスポイント）が対応しているかどうかは、ルーターの取扱説明書をご覧ください。

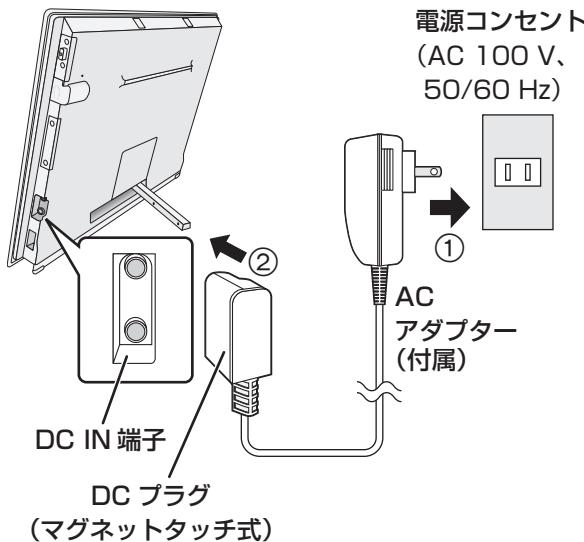
充電する・電源を入れる

充電する

お買い上げ時、充電式電池は充電されていませんので、充電してからお使いください。

- モニターはリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。製品廃棄のとき以外は取り外さないでください。

モニターに AC アダプターを接続する



充電中は、ランプが赤に点灯、完了すると消灯します。



- 「エコ充電」(→36) を「入」にして充電すると、充電式電池の充電を約 80% に制御するため、充電式電池の寿命を延ばすことができます。

(お買い上げ時の設定は「入」です)

お知らせ

- AC アダプターは防水仕様ではありません。
DC IN 端子や AC アダプターの DC プラグに水分や汚れがある場合は、AC アダプターを接続する前に綿棒や布などでふき取ってください。

- 電源が切れた状態でも、電力を消費しています。
(詳しくは、内蔵の取扱説明書(→26)の「仕様」のページをご覧ください)

長期間使用しないときは、節電のため電源プラグをコンセントから抜くことをお勧めします。

本製品（付属品を含む）に表示の記号は以下を示しています。

～ AC (交流)

== DC (直流)

回 クラス II 機器（二重絶縁構造）

充電時間と電池持続時間

充電時間 ^{*1}		電池持続時間 ^{*2}
電源「切」時	電源「入」時	
約 3 時間 30 分	約 8 時間 30 分	約 3 時間 ^{*3}
		約 2 時間 15 分 ^{*4}

*1 20 °C / エコ充電「入」

*2 テレビ視聴時 / 20 °C / エコ充電「入」

*3 ヘッドホン使用 / 液晶画面の明るさ「-5」

*4 音声スピーカー出力 / 音量「8」/ 音質「スタンダード」/ 画質「ダイナミック」

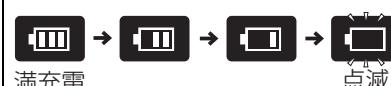
•上記の時間は使用条件により異なります。

•エコ充電「入」で充電した場合の充電時間や電池持続時間は、エコ充電「切」時の約 80 %になります。

•モニター電源「切」時でも、機器通信をしています。充電式電池の消耗が気になる場合は、AC アダプターを接続してください。

電池の残量表示について

ステータスバー(→26)に電池の残量が表示されます。



•点滅している場合、充電してください。

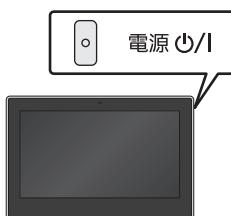
AC アダプター接続中

エコ充電「入」 | エコ充電「切」



電源を入れる / 切る

[電源 \odot/I] を押す



電源を入れて本体と無線接続すると、ステータスバー(→26)にアイコン()が表示されます。

•本数は受信レベルを表します。

•本数が多い場合でも、電波干渉などの影響で、映像や音声が途切れたり停止することがあります。

モニター画面の操作について

モニターの操作は画面に触れて行います。
目的に合わせた方法で操作してください。

項目を選ぶ

画面に触れて離す (タッチする)



選択項目や操作ボタンを選ぶときに、この操作を行います。

表示を切り換える

指で画面を上下または左右にはらう (フリックする)



番組表や録画一覧で、一覧表示を素早くスクロールしたいときなどに、この操作を行います。

録画した番組の再生位置や表示を前後させる

画面に触れたまま指を左右または上下に動かす (ドラッグする)



プログレスバー

- 四角部分を指で触れたまま移動させます。
- 直接触れると、その位置に飛びこともできます。

再生を先に進めたり戻したりするときや、一覧表示を前後させるとときなどに、この操作を行います。

はじめに

お知らせ

- モニターを持つ手が画面を押さえていると、正常に動作しません。
- 先のとがったものや硬いもので押さないでください。
- 爪の先で触れたり、手袋をはめた状態で触れたりすると反応しない場合があります。
- 画面を強い力でこすったり、押したりしないでください。
画面が指紋などで汚れた場合は、電源を切った状態にしてから乾いた柔らかい布などでふいてください。
- 市販の画面保護シートによっては、視認性や操作性が損なわれる場合があります。市販の画面保護シートをご使用になる場合は、その注意書きに従ってください。
- モニターが倒れないように片方の手で支えながら操作してください。
- 画面や手がぬれた状態で操作する場合、反応が悪くなることがあります。
- 別売の壁掛充電台（HF-BCS1T）で充電を行うと、モニターで天気情報やカレンダーを表示できるようになります。表示するにはインターネットに接続（→21）してください。
 - ステータスバー（→26）の時刻表示をタッチすると表示されます。
 - 設定メニューの「天気・カレンダー機能」（→37）を「入」にして、壁掛充電台にモニターを装着して電源を入れると表示されます。

モニターのメニューについて

モニターでの操作はメニューから行います。メニューは電源を入れたときや、「メニュー」をタッチして選んだときに表示されます。

1 「メニュー」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。



2 操作したい項目をタッチして選ぶ



3 画面に従って、操作する

メニューアイコンについて

メニューアイコンから、各機能の画面を表示します。

アイコン	機能
	テレビ放送の受信・録画・再生・消去 (→29)
	AiSEG2 のモニターとして使用 (→35)
	エアコンなどの宅内機器の操作 (→34)
	サービスメニューの表示
	機器エラー情報などの表示
	本機の各機能の設定 (→36) や、 本体に組み込まれている取扱説明書の 表示 (→下記)

※ 1 AiSEG2 のモニターとして使用時に表示されます。

※ 2 操作する機器が登録されていない場合は表示されません。

取扱説明書を見る

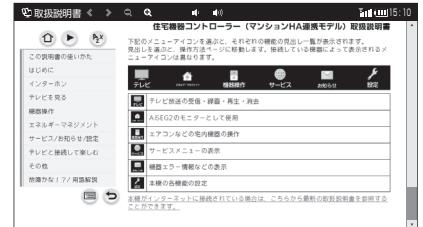
詳細な取扱説明書は本体に組み込まれていますので、モニターでご覧ください。

左記手順 1 のあと

2 「設定」をタッチする

3 「取扱説明書」をタッチする

4 知りたい項目をタッチして選ぶ





インターホンを使う

インターホンの着信に応答したりすることができます。

●携帯アダプタ登録をする

(詳しくは、内蔵の取扱説明書(→26)をご覧ください)

登録するには、携帯電話アダプタをインターホン側で登録モードにする必要があります。詳しくは携帯電話アダプタなどの説明書をご覧ください。

インターホンの着信に応答する

インターホンの着信を受けると、下記の画面が表示されます。



「通話」をタッチする



- 通話を選んだ場合、画面に向かって通話してください。

④ 共同玄関のドアを解錠するには

ロビーインターホンから呼び出された場合、共同玄関の解錠操作ボタンが表示されます。

「➡」をタッチしたまま右にスライドすれば解錠できます。

解錠後は約5秒で自動的に通話終了となります。

⑤ 通話を終了するには

「終了」をタッチする

プレストーク通話にする

周囲が騒がしいときに、声が伝わりやすくなります。

「プレストーク」をタッチする

- プレストークモードになります。

●話すとき：

「押し続けると話せます」をタッチしたまま話す(タッチしているときは、インターホン側の声は聞こえません。表示は「離すと相手の声が聞けます」になります)

●聞くとき：

「離すと相手の声が聞けます」から指を離す

お知らせ

●ネットワークの状態や本機自身のファームアップデート中、自動メンテナンス中や、不具合に起因する問題により正常に動作できない場合があります。また、モニターの充電池の残量が十分でない場合にも正常に動作しません。必ずインターホン親機の補助的な機能として使用してください。

●本機ではインターホン親機の留守機能はご使用いただけません。

インターホンを使う（続き）

インターホンからの通知を確認する

インターホンから警報通知があった場合、モニターに通知画面を表示させることができます。

- 警報通知を表示させるには、「警報通知の受信」（→36）を「入」に設定してください。（お買い上げ時の設定は「切」です）



- モニターに表示される「警報音停止」を押してもインターホン親機など他の機器の警報音は停止されません。

お知らせ

警報通知受信機能について

- 本機のモニターによる警報通知受信機能は、インターホンによる警報通知を携帯電話アダプタを通じて本機のモニターにおいても受信し、警報表示および警報音を鳴らす補助的な機能に留まります。警報の種別、内容は表示されませんのでインターホン側で確認してください。
- 以下の例のような場合には、インターホンによる警報通知を本機（本体およびモニター）にて受信できない場合がありますのでお気をつけください。
 - ・モニターの充電池の残量が十分でなかったり、本体の電源が切れている場合
 - ・携帯電話アダプタと本機の本体またはモニターとの間で通信不具合が発生した場合
 - ・本機の本体とモニターとの間で通信不具合が発生した場合
 - ・ソフトウェア更新時や自動メンテナンス時など、本機が受信できない状態の場合
 - ・インターホンや携帯電話アダプタに不具合が生じた場合、あるいは、インターホンと携帯電話アダプタ間での通信不具合が発生した場合
- 万一、本機（本体またはモニター）の故障・不具合・誤動作などによりインターホンの警報通知を受信できずに生じた人命や財産などへの損害に対しては、当社としては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

テレビを見る

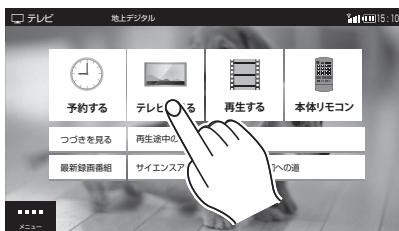
- テレビを視聴するには、「放送受信設定」(→36)が必要です。放送受信設定を促すメッセージが表示されたら、「設定開始」をタッチして、設定してください。

1 「メニュー」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「テレビ」をタッチする

3 「テレビを見る」をタッチする



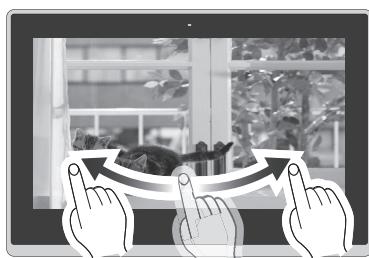
4 見たいチャンネルをタッチして選ぶ



「1」～「12」のチャンネルの内容を確認したい場合は、「チャンネルを選ぶ」をタッチしてください。

- メニューが消えた場合、画面に触れると再度表示します。

チャンネルは、指で画面を左右にはらって切り換えることもできます。



視聴中の操作

左記手順4の画面で、項目を選んで操作することができます。

- メニューが消えた場合、画面に触れると再度表示します。

無線電波状態



- 「消音」をタッチすると、一時的に音を消します。
(もう一度タッチすると音が出ます)

お知らせ

●毎朝定番チャンネルについて

「毎朝定番チャンネル」(→36)を「入」にすると、朝（午前5時～10時）に初めてテレビを見ると、視聴履歴を基によく見るチャンネルを自動で選択します。

- 実際の放送よりも数秒遅れてモニターに表示されます。
- データ放送を見ることはできません。
- 同じチャンネルを連続して8時間視聴すると、画面が一瞬途切れます。
- 無線状態によっては、視聴中に映像や音声が途切れたり、停止する場合があります。
- NHKのBS設置の青ボタン操作メッセージが表示された場合、表示された連絡先にお電話ください。

放送中の番組を録画する

視聴中の番組を本体のHDDに録画します。

- お買い上げ時は、5倍録モードで録画します。

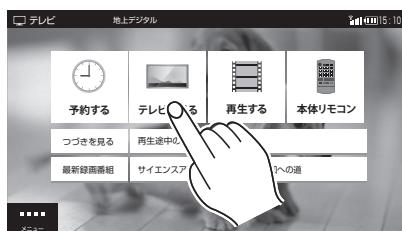
録画モードを変更したい場合は、「録画モード設定」(→36)で設定してください。

1 「メニュー」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「テレビ」をタッチする

3 「テレビを見る」をタッチする



4 録画したいチャンネルをタッチして選ぶ



「1」～「12」のチャンネルの内容を確認したい場合は、「チャンネルを選ぶ」をタッチしてください。

- メニューが消えた場合、画面に触れると再度表示します。

5 「録画する」をタッチする



録画中の操作

左記手順5の画面で、項目を選んで操作することができます。

- メニューが消えた場合、画面に触れると再度表示します。



- 「追っかけ再生」をタッチすると、録画中の番組を再生します。

お知らせ

- 追っかけ再生時は、「無線と映像品質の設定」(→36)にかかわらず、「画質優先」で再生されます。

予約録画する

本体のHDDに予約録画します。

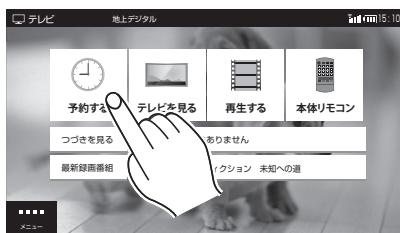
- お買い上げ時は、5倍録モードで録画します。
録画モードを変更したい場合は、「録画モード設定」
(→36)で設定してください。

1 「メニュー」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「テレビ」をタッチする

3 「予約する」をタッチする



4 予約したい番組をタッチして選ぶ

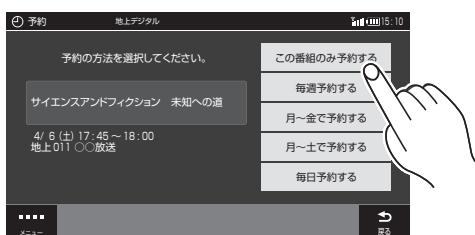
チャンネルの切り換え



日付の切り換え 放送波の切り換え

- 表示されていないチャンネルを表示するには
「<」または「>」をタッチする

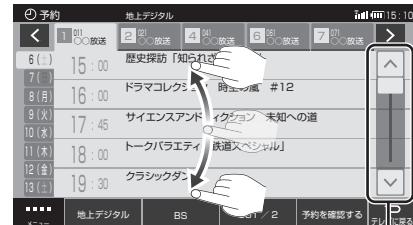
5 予約内容をタッチして選ぶ



時間の切り換え

時間は、指で画面を上下にはらって切り換えることができます。

- スクロールバーで切り換えることもできます。

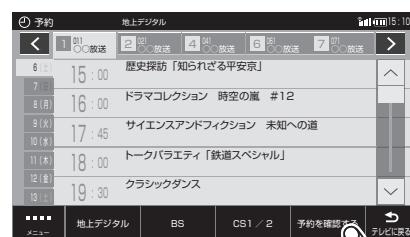


スクロールバー

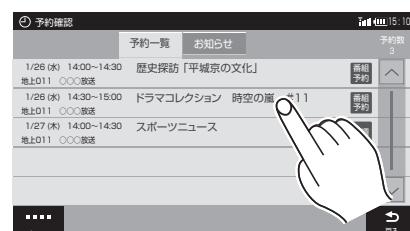
予約内容の確認・取り消し

左記手順3のあと

4 「予約を確認する」をタッチする



5 番組をタッチして選ぶ



「お知らせ」をタッチすると、予約に失敗した番組の履歴などを確認できます。

6 予約を取り消す場合： 「予約を取り消す」をタッチする

録画した番組を再生する / 消去する

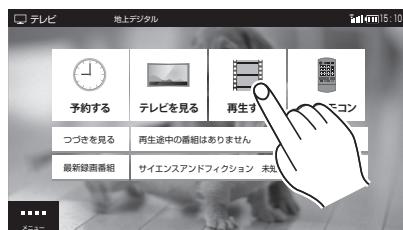
本体のHDDに録画した番組を再生します。

1 「メニュー」をタッチする

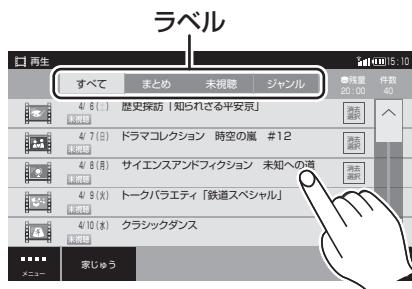
- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「テレビ」をタッチする

3 「再生する」をタッチする



4 再生したい番組をタッチして選ぶ

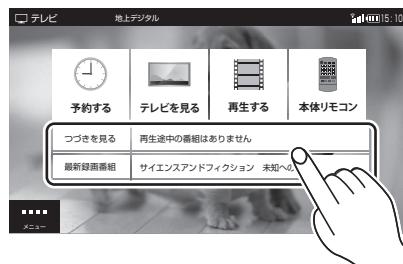


- ラベルをタッチして選ぶと、ラベル内容に合った番組を表示します。

- すべて : 録画した番組をすべて表示
- まとめ : 毎日・毎週予約した番組などはまとめて表示
- 未視聴 : 録画してまだ見ていない番組を表示
- ジャンル : 選択したジャンルに該当する番組のみを表示

- 一度再生した番組は、前回停止した位置から再生します。

最後に視聴した録画番組と最新の録画番組は、手順3の画面からも再生できます。

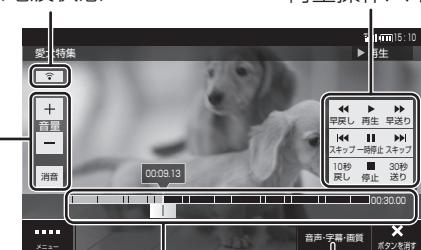


再生中の操作

再生中に表示される画面で、項目を選んで操作することができます。

- メニューが消えた場合、画面に触れると再度表示します。

無線電波状態



再生操作パネル

音量調節/ プログレスバー 音声・字幕・画質の設定
消音

•操作方法 (→25)

- 「消音」をタッチすると、一時的に音を消します。(もう一度押すと音が出ます)

- 「早戻し」「早送り」は、押すごとに速度が速くなります(5段階)。ステータスバー(→26)に、(無線優先)表示中は操作できません。

番組を消去する

本体のHDDから不要な番組を消去します。

左記手順3のあと

4 消去したい番組の「消去選択」をタッチする

- が表示されます。

5 「消去」をタッチする

6 「消去実行」をタッチする

お知らせ

- 録画中の番組は、「無線と映像品質の設定」(→36)にかかわらず、「画質優先」で再生されます。
- 無線状態によっては、再生中に映像や音声が途切れたり、停止する場合があります。

お部屋ジャンプリンクを利用して他の機器の録画番組を再生する

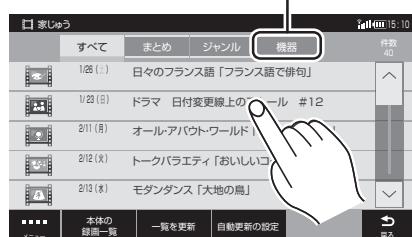
お部屋ジャンプリンク機能

お部屋ジャンプリンク対応機器に記録されたコンテンツの再生などを、ネットワーク接続した機器から行う機能です。

- お部屋ジャンプリンク対応機器に記録されている番組の再生が行えます。(番組によっては、再生できない場合があります)
- お部屋ジャンプリンクを利用するには、お部屋ジャンプリンク対応機器が同じ宅内ネットワークに接続・設定されている必要があります。

5 再生したい番組をタッチして選ぶ

タッチすると、接続された機器ごとの録画一覧の表示に変更できます



1 「メニュー」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触ると表示します。

2 「テレビ」をタッチする

3 「再生する」をタッチする



4 「家じゅう」をタッチする

- お部屋ジャンプリンクで接続された機器の録画番組をまとめて表示します。



お知らせ

- 再生したい番組が表示されないときは、「一覧を更新」をタッチしてください。
- 「家じゅう」録画一覧の番組を自動で更新するには、「自動更新の設定」で更新の間隔を設定してください。
- 「家じゅう」録画一覧に表示できる機器は最大 10 台まで、番組数は 1 台当たり最大 4000 番組までです。
- 音声が LPCM のときなど、正しく再生できない場合があります。
- 接続する機器によっては、「まとめ」ラベル選択時のまとめ表示に対応していない場合があります。

テレビ機能

宅内の機器を操作する

機器電源の切／入などの操作や、機能の設定を行うことができます。

機器を選んで操作する

- 機器登録・変更をする (→19)

1 「メニュー」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「機器操作」をタッチする

3 機器をタッチして選ぶ

例)



4 画面に従って、操作する

例)



便利機能

機器や設備の電源を一度に切る（おでかけ操作）

左記手順3で「おでかけ」をタッチすると、エアコンの停止など、あらかじめ設定した操作を一度に実行することができます。

例)



- 「おでかけ設定」(→36)で実行する操作の設定が必要です。

お知らせ

- 操作画面で「！」が表示されている機器は、正常に動作しません。メニューの「お知らせ」(→26)でエラー内容を確認してください。
- 画面表示の更新には時間がかかる場合があります。
- お使いのエアコンによっては、掃除機能動作中に機器使用中として表示される場合があります。

AiSEG2 のモニターとして使用する

本機に AiSEG2 が接続されている場合、AiSEG2 用のモニターとして使用することができます。

モニターを使って AiSEG2 を操作するには以下の操作を行ってください。

1 「メニュー」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「エネルギー管理」をタッチする

- 「ユーザー名」と「パスワード」の入力画面が表示された場合は、パスワード入力欄に AiSEG2 のアクセスパスワードを入力してください。
(ユーザー名の入力はしないでください)
アクセスパスワードとは、AiSEG2 にアクセスする際に必要となるパスワードです。詳しくは AiSEG2 の説明書をご確認ください。

3 AiSEG2 を操作する

- 詳しい操作方法は、接続した AiSEG2 の説明書をご覧ください。

☞ テレビ画面に戻るには

「テレビに戻る」をタッチする

お知らせ

- 本機は AiSEG2 との接続に対応しています。
(2017 年 1 月現在)
- 本機が AiSEG2 のモニターとして設定されていない場合は、モニター画面にエネルギー管理のメニューは表示されません。設定メニューの「施工設定（施工店様用）」の「AiSEG 連携」を「入」にしてください。（→37）



設定する

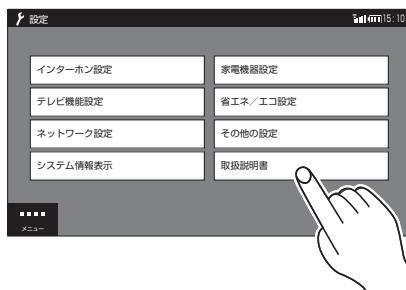
本機の設定を変更します。

1 「メニュー」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「設定」をタッチする

3 項目をタッチして選び、設定する



- 設定の詳細については、内蔵の「取扱説明書」(→26)をご覧ください。

インターホン設定

着信音

着信音量

警告通知の受信

登録／削除

携帯アダプタ登録

登録機器一覧／削除

家電機器設定

機器登録・変更

おでかけ設定

操作機器の選択

テレビ機能設定

録画モード設定

無線と映像品質の設定

放送設定

チャンネルリスト設定

放送受信設定

消音操作での字幕表示

制限項目設定

視聴可能年齢

暗証番号変更

暗証番号削除

毎朝定番チャンネル

メール／情報

放送メール

B-CAS カード

省エネ／エコ設定

エコ充電

無操作電源 [切]

無信号電源 [切]

ネットワーク設定
接続方法の変更
ネットワーク／無線状態
詳細情報表示
原因と改善方法
宅外リモート接続設定
宅外リモート接続機能
機器パスワード初期化
「家じゅう」機器一覧
無線設定
倍速モード
無線チャンネル
Cookie 削除

システム情報表示
ソフト情報表示へ
取扱説明書

その他の設定
ソフトウェア更新
ソフトウェア自動更新
ソフトウェア更新の実行
日時設定
本体の診断
設定の初期化
モニターの初期化
モニターと本体の初期化
本体 HDD のフォーマット
施工設定（施工店様用）
AiSEG 連携
機器操作
無線チャンネルプラン
動作確認
バックアップとリストア
展示モード
使用開始日
天気・カレンダー機能

●「天気・カレンダー機能」は、別売の壁掛充電台(HF-BCS1T)にモニターを一度も置いていない場合、表示されません。

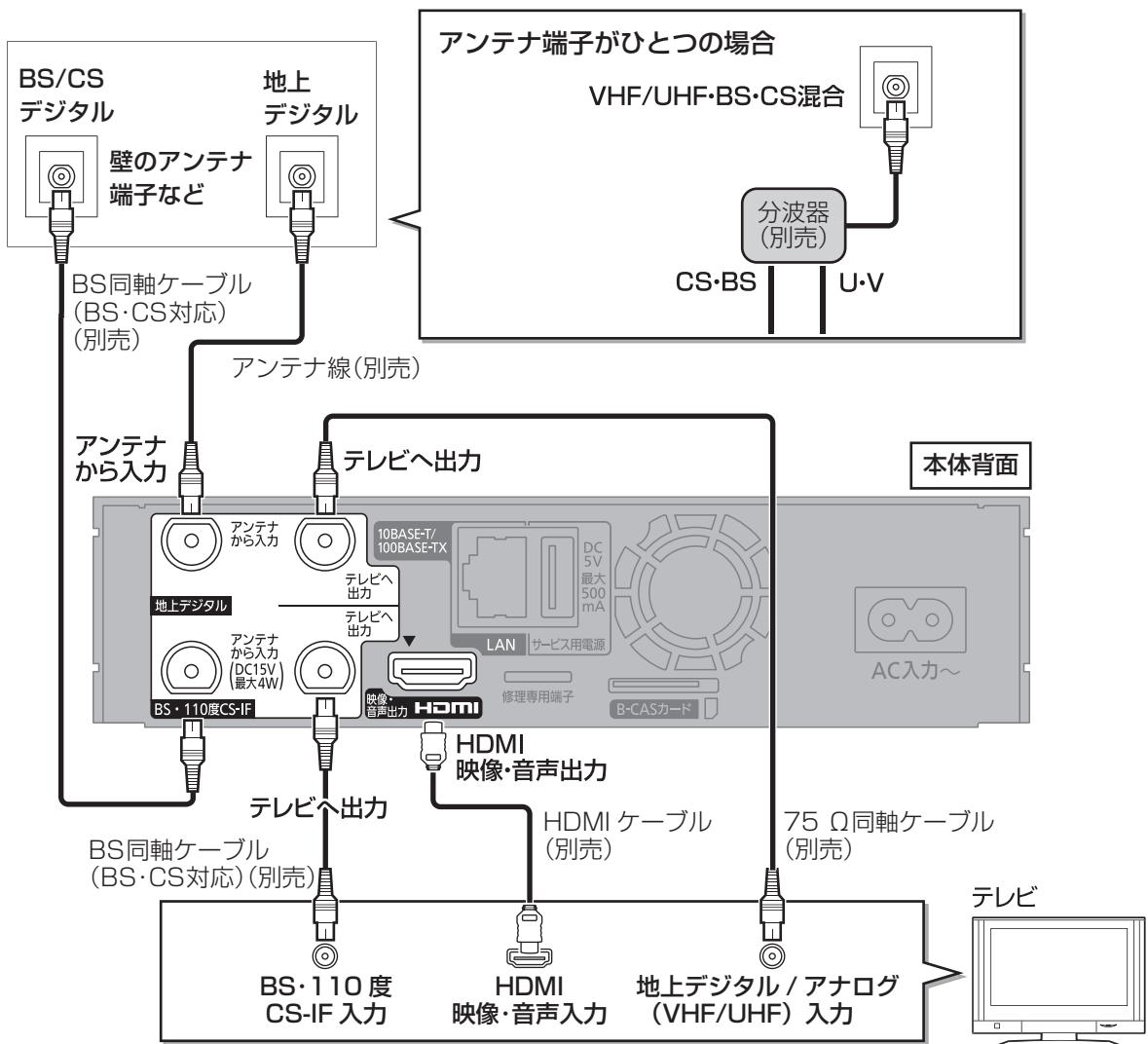


設定

テレビと接続する

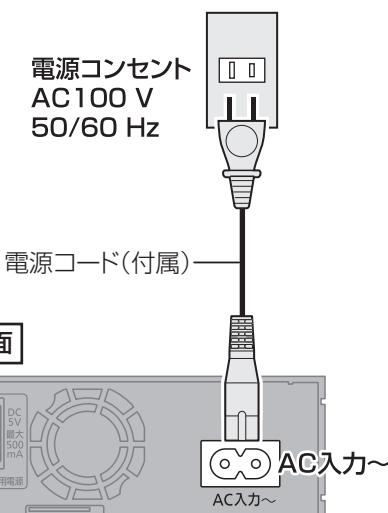
テレビに本体を接続すると、より便利な機能が利用できるようになります。

テレビやアンテナと接続する



電源コードと接続する

すべての接続が終わったら、接続してください。



④ ネットワークに接続する場合は、電源コードを接続する前に、機器に応じた接続をしておいてください。(→21)

④ 長期間使用しないとき

節電のため、電源コードを電源コンセントから抜いておくことをお勧めします。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

(詳しくは、内蔵の取扱説明書(→26)の「仕様」のページをご覧ください)

●電源コードを抜いている場合：

- ・自動的に行われる番組表などの情報受信や時刻情報の取得はできません。
- ・テレビで放送の受信ができない、または映りが悪くなる場合があります。

④ 接続終了後は

本体とモニターの設定を行ってください。
(→18)

本体の操作について

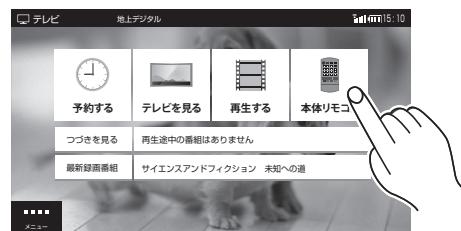
モニターの画面をリモコン表示に切り換えて、本体を操作します。

1 「メニュー」をタッチする

- ・表示がない場合は、画面に触ると表示します。

2 「テレビ」をタッチする

3 「本体リモコン」をタッチする



4 ボタンをタッチして、本体を操作する



- ・具体的な操作方法については、内蔵の取扱説明書をご覧ください。(→26)

廃棄について

本体とモニターには、お客様の操作に関する個人情報が記録されています。

廃棄する前に、「モニターと本体の初期化」または「モニターの初期化」を行ってください。

●「モニターの初期化」(→37)を実行すると、モニターで本体を初期化できなくなります。

本体の廃棄について

●本体に記録される個人情報に関しては、お客様の責任で管理してください。

●本体を廃棄される場合は、「モニターと本体の初期化」(→37)を実行したうえ、各自治体の指示に従ってください。

モニターの廃棄について

モニターを廃棄する場合、「モニターの初期化」(→37)を実行したあと、モニター内蔵の電池を取り出して、電池のリサイクルにご協力ください。

製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。

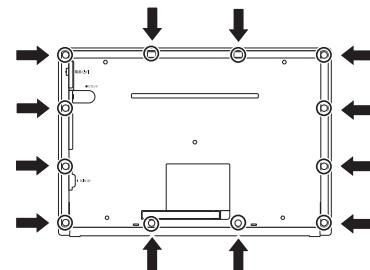
●この図は、モニターを廃棄するための説明であり、修理用の説明ではありません。分解した場合、修復は不可能です。

- 電池を使い切ってから分解してください。
- 上手に取り出せない場合、お買い求め先へお問い合わせください。
- 取り出すときは、モニターがぬれていなことを確認してから作業してください。

電池の取り出し方

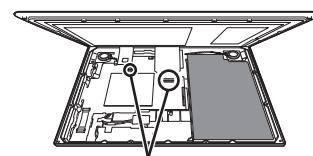
① 下記イラストの矢印箇所のねじを外す(12本)

- ねじに貼ってあるシールをはがしてください。
- 市販の精密ドライバー(+、サイズ: No.0)で、ねじを外してください。



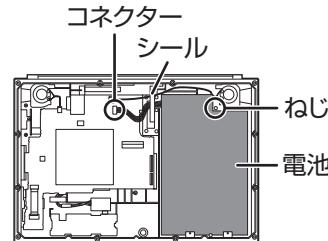
② 画面上部が手前になるように表向きにして、パネル面を開ける

③ コネクター(2本)を外し、パネルを取り外す



コネクター

④ コネクター(1本)を外し、シール(1枚)をはがす



コネクター

シール

ねじ

電池

⑤ ねじ(1本)を外す

⑥ 電池を取り出す

使用済みの充電式電池の取り扱いについて

- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。
- 不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

使用済み充電式電池の
届け先

最寄りのリサイクル協力店へ



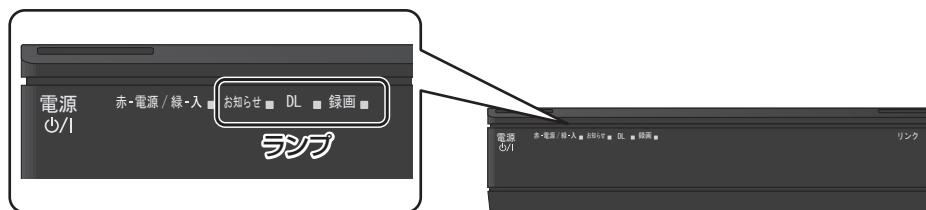
詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。

●ホームページ <http://www.jbrc.com>

こんな表示が出たら

本体

本体のランプの状態に応じて、下記の項目を確かめてください。



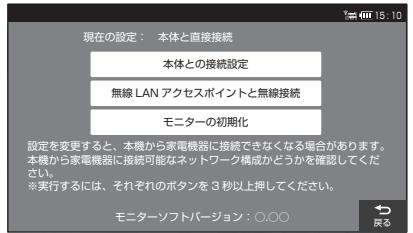
本体のランプの状態	調べるところ・原因・対策
	●ダウンロード実行中またはソフトウェアの更新中です。“DL”ランプが消えるまで、本体を操作することはできません。故障の原因となりますので、絶対に電源コードを抜かないでください。
	●本体の内部温度が上昇しています。安全のため動作停止中です。ランプが消えるまで（約30分間）お待ちください。できるだけ風通しのよいところに設置し、背面の内部冷却用ファンの周りを空けてください。
	●本体が正常に動作しません。本体の【電源OFF/I】を押し、電源を切／入してください。それでも症状が変わらない場合は、お買い求め先にご相談ください。
	●本体動作に異常が確認されたため、正常に戻すための復旧動作中です。ランプが消えれば使えます。消えない場合は、お買い求め先にご相談ください。
	●アンテナ電源の異常です。アンテナ線内で芯線と編組線が接触（タッチ）していないか確認してください。
	●(本体のリンクボタンを押したとき) 本体の無線接続の準備ができていません。しばらく待ってからリンクボタンを押してください。

?

必要なとき

こんな表示が出たら（続き）

モニター

モニターの表示やランプ	調べるところ・原因・対策
 赤で速く点滅	<ul style="list-style-type: none">充電式電池に異常が発生しました。電源を入れて画面の表示をご確認ください。
電源「入」時に 	<p>本体との接続に失敗しています。</p> <ul style="list-style-type: none">本体のネットワーク設定を変更した場合、モニター側でもネットワーク設定の変更が必要です。 「設定」をタッチして、設定を変更してください。 無線ブロードバンドルーターを使って接続する場合、「無線 LAN アクセスポイントと無線接続」をタッチしてください。 

故障かな!?

修理を依頼される前に、下記の項目を確かめてください。これらの処置をしても直らないときや、下記の項目以外の症状は、お買い求め先にお問い合わせください。

「故障かな!?」の内容は、本体に組み込まれている取扱説明書（→26）も併せてご覧ください。

次のような場合は、故障ではありません

- モニターの電源切 / 入時にスピーカーやヘッドホンから聞こえる音
- モニター充電中に、AC アダプターの内部で音がする
- モニターの液晶画面の 0.01% の画素欠けや常時点灯
- 本体の電源切 / 入時の音
- 本体が以下の状態のときに、HDD の動作音が聞こえる場合があります。
 - 電源切 / 入時
 - 番組表データを受信中
 - ソフトウェア更新中
 - 録画中
 - 録画モード変換時
 - 予約録画終了時または午前 4 時ごろ（1 週間に 1 回程度）の、本体の自動再起動時
- 無線の状態によっては、モニターでの視聴や再生中に映像や音声が途切れたり、停止する場合があります。

操作を受け付けなくなったときは…

- 各種安全装置が働いていることがあります。

① [電源 ⇤/I] を押し、電源を切る

- モニターの電源が切れない場合は、約 3 秒間押したままにすると強制的に切れます。（それでも切れない場合は、AC アダプターを外したあと、伸ばしたクリップなどをリセットボタン（→13）に差し込んで押す）



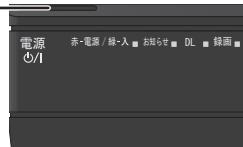
[電源 ⇤/I] を
3 秒以上押す

モニター

- 本体の電源が切れない場合は、約 3 秒間押したままにすると強制的にリセットされます。（それでもリセットされない場合は、電源コードをコンセントから抜き、約 1 分後再びコンセントに差し込む）

本体

[電源 ⇤/I] を
3 秒以上押す



② [電源 ⇤/I] を押し、電源を入れる

上記の操作を行っても操作できないときは、お買い求め先にご相談ください。

本体の診断について

故障と思われる症状が出たときは、下記の操作を行って機器の状態を診断することができます。

- 「メニュー」をタッチする
- 「設定」をタッチする
- 「その他の設定」をタッチする
- 「本体の診断」をタッチする
- 「はい」をタッチする
 - 診断を開始します。



すべての故障を診断できるわけではありません。あらかじめご了承ください。

?

必要なとき

故障かな!? (続き)

モニターの操作ができない

- タッチパネルの操作は、指で触れてください。(爪の先で触れたり、手袋をはめた状態で触れたりすると反応しない場合があります)

モニターの電源が自動的に切れた

- 「無操作電源[切]」(→36)や「無信号電源[切]」(→36)が働いている場合、自動的に電源が切れます。
- モニターの温度が上昇すると、安全のため自動的に電源が切れます。高温になる場所でのモニターの使用はしないでください。

映像が映らない 映像が乱れる

- 以下の場合、テレビ放送受信時に映像が乱れたり、映像が映らないことがあります。故障ではありません。
 - 気象条件が悪いためによる受信映像の乱れ
 - BS/CS 放送の一時的な休止による受信障害

接続機器との通信ができなくなった

- 通信が混み合っている場合があるため、しばらく待って再度実行してください。

充電しても使用できる時間が極端に短い

- 電池の寿命です。電池の交換は、お買い求め先にお問い合わせください。

モニターのランプが赤で速く点滅する

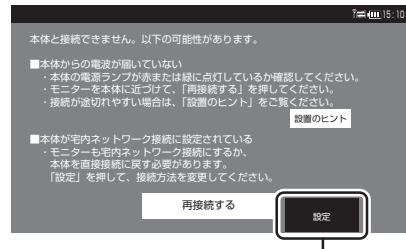
- 充電式電池に異常が発生しています。電源を入れて画面の表示をご確認ください。



本体との接続ができない

本体との接続に失敗すると以下のようない画面が表示されます。画面の指示に従い、再接続してください。

- 本体の電源ランプが赤に点灯していない場合は、一度、本体の【電源 オ/I】を3秒以上押して、リセットしてください。(→43)
- 本体との接続方法を変更している途中で、電池切れなどで本体との接続ができなくなった場合は、「設定」メニューを使って、モニターと本体を無線接続してください。
- 再度、接続しても失敗する場合は、お買い求め先にご相談ください。



「設定」メニューは本体を交換するときや、本体とモニターの接続方法を変更するときなどに使用します。それ以外の場合は使用しないでください。

本体を修理依頼するとき

●HDDの初期化（録画内容の消去）に関するお願い

HDDは大変デリケートな部品です。細心の注意を払って修理を行いますが、修理過程においてやむをえず記録内容が失われたり、故障状態によってはHDDの初期化（出荷状態に戻すため、記録内容はすべて失われます）や交換が必要な場合があります。HDDの初期化に同意できない場合は、その旨を修理をご依頼されるときにご連絡ください。(ただし、初期化しないと修理ができない場合があります)

著作権など

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- TiVo、G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国 TiVo Corporation および／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
G ガイドは、米国 TiVo Corporation および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
米国 TiVo Corporation およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 電子番組表の表示機能に G ガイドを採用していますが、当社が G ガイドの電子番組表サービスを保証するものではありません。
- 天災、システム障害、放送局側の都合による変更などの事由により、電子番組表サービスが使用できない場合があります。
当社は電子番組表サービスの使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- HDAVI Control™ は商標です。
- "Wi-Fi CERTIFIED™" ロゴは、"Wi-Fi Alliance®" の認証マークです。
- Wi-Fi Protected Setup™ ロゴは、"Wi-Fi Alliance®" の認証マークです。
- "Wi-Fi®" は "Wi-Fi Alliance®" の登録商標です。
- "Wi-Fi Protected Setup™"、"WPA™"、"WPA2™" は "Wi-Fi Alliance®" の商標です。
- 日本語変換はオムロンソフトウェア（株）のモバイルWnnを使用しています。
"Mobile Wnn" © OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、以下に記載する行為にかかるお客様の個人的または非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
(i) 画像情報を AVC 規格に準拠して（以下、AVC ビデオ）記録すること。
(ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手した AVC ビデオを再生すること。
詳細については MPEG LA, LLC ホームページ (<http://www.mpeglab.com>) をご参照ください。
- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、以下に記載する行為にかかるお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
(i) 画像情報を VC-1 規格に準拠して（以下、VC-1 ビデオ）記録すること。
(ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録された VC-1 ビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手した VC-1 ビデオを再生すること。
詳細については MPEG LA, LLC ホームページ (<http://www.mpeglab.com>) をご参照ください。
- 本体がテレビ画面に表示する平成丸ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したもので、許可なく複製することはできません。

- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、下記をご参照ください。
 - モニターのソフトウェアについて
モニターのメニューを表示し、“設定” → “システム情報表示” → “ソフト情報表示へ”
 - 本体のソフトウェアについて
本体のスタート画面を表示し、“全機能から選ぶ” → “設定する・その他の機能” → “メール／情報・診断コード” → “メール／情報” → “ID 表示” → “ソフト情報”
- メールやデータ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本体が記憶します。万一、本体の不都合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。
- 本体は 2017 年 1 月現在のデジタル放送規格の運用条件(著作権保護内容)に基づいて設計されています。
- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- シーン / 見どころ情報は、情報提供元より提供された番組関連情報を元に表示しています。当社は、シーン / 見どころ情報について、表示結果としての完全性、正確性、網羅性、的確性、十分性、その他あらゆる意味での完成度について、一切保証を行ふものではありません。シーン / 見どころ情報の正確性、的確性、完成度などに起因または関連して生じたお客様の損失・損害について、当社は一切責任を負わないものとします。
- 天災、システム障害などの事由により、シーン / 見どころ情報が表示できない場合があります。当社は、シーン / 見どころ情報の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 「ECHONET Lite」とエコネットロゴマークはエコネットコンソーシアムの商標です。



VIERA Link



音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。適度の音量にして隣り近所へ配慮しましょう。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

必要なとき

?

著作権など（続き）

モニターのソフトウェアについて

本製品には、以下のソフトウェアが含まれています。

- (1) パナソニックにより、又はパナソニックのために開発されたソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1
(LGPL V2.1)に基づきライセンスされたソフトウェア
- (4) LGPL V2.1以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記(3)と(4)に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての默示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。詳細は、本製品のメニューから所定の操作により表示されるライセンス条件をご参照ください。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対して、実費にて、LGPL V2.1、またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。

問い合わせ窓口：oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。

<http://panasonic.net/avc/oss/>

本体のソフトウェアについて

本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック株式会社（パナソニック）が独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (GPL V2.0)に基づきライセンスされたソフトウェア
- (4) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL V2.1)に基づきライセンスされたソフトウェア
- (5) GPL V2.0、LGPL V2.1以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記(3)～(5)に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての默示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

詳細は、本製品の設定画面から所定の操作により表示されるライセンス条件をご参照ください。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、GPL V2.0、LGPL V2.1、またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。

問い合わせ窓口：oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。

<http://panasonic.net/avc/oss/>

放送やネットワークのサービス事業者が提供する以下のサービス内容は、サービス提供会社の都合により、予告なく変更や終了することがあります。サービスの変更や終了にかかるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。

- 番組表表示や、1カ月の番組表、注目番組などの電子番組表サービス
- 宅外リモート接続機能
- サービスメニュー画面の機能
- その他の放送・ネットワーク事業者が提供するサービス

保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは

■ まず、お買い求め先へご相談ください。

▼ お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

miniB-CASカード番号

※ miniB-CAS カード番号を記入してください。

お問い合わせのときに必要な場合があります。

修理を依頼されるときは

「故障かな!?」(→43 ~ 44)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

● 製品名 住宅機器コントローラー
(マンション HA 連携モデル)

● 品番 HF-MC10B1MA

● 故障の状況 できるだけ具体的に

● 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

● 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

※ 補修用性能部品の保有期間 7年

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

● 転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙のお客様ご相談センター、修理ご相談窓口にご連絡ください。

お問い合わせのときは、診断コードをお聞きすることができます。(→43)

事前に診断コードをお控えいただくと、お問い合わせへの迅速なご対応が可能となります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

?

必要なとき

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

住まいの設備・建材 サポートサイト

<http://sumai.panasonic.jp/support/>



使い方・お手入れなどのご相談

365日
受付9時～20時

パナソニック 照明と住まいの設備・建材 お客様ご相談センター



フリーコール パナは ナットク

0120-878-709

携帯・PHS OK

■左記電話番号がご利用
いただけない場合

06-6906-1109

■FAX フリーコール

0120-872-460

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら
電話機ボタンの「8」と「8#」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。)

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open:9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

エコソリューションズ 修理サービスサイト

<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>



修理に関するご相談

365日
受付9時～20時

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談窓口



フリーダイヤル パナニ イコー

0120-872-150

■左記電話番号がご利用
いただけない場合

06-6906-1090

※ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によって、回線の混雑時に数分で切れる
場合があります。

※上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

本機の使用中、何らかの不具合により、正常な録画・エネルギー情報の記録ができなかった場合の内容の補償、録画した内容・エネルギー情報の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This unit can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検

長年ご使用の住宅機器コントローラー(マンションHA連携モデル)の点検を!



こんな症状は
ありませんか

- 煙が出たり、異常ににおいや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 変形や破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

ご使用
中止

故障や事故防止のため、
電源を切り、コンセント
から電源プラグを抜いて、必ずお買い求め先に
点検をご相談ください。

パナソニック株式会社 ホームエンターテインメント事業部

〒 571-8504 大阪府門真市松生町 1 番 15 号

© Panasonic Corporation 2017

TQBS0096
F0117TN0